

# AUTO CLEAN DRY

オートクリーンドライ® 内視鏡保管庫

## 取扱説明書 保証書付

このたびは **オートクリーンドライ®** をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。  
ご使用前に取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。  
裏表紙の保証書に必要事項をご記入の上、大切に保管してください。



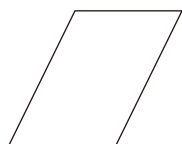
### 目次

- 特長 ..... 1
- 付属品 ..... 1
- 各部の名称 ..... 1
- ご使用前の準備 ..... 2
  - ・ 製品の設置方法
  - ・ デジタル温湿度計の表示方法
- ご使用方法 ..... 3
- ホルダーの取り扱いについて ..... 3
  - ・ ホルダーの引き出し方法
  - ・ ホルダーの取り外し方法
- 光触媒について ..... 4
- 除湿運転のしくみ ..... 4
- ご使用に関する注意点 ..... 4
- 移動・運搬時のご注意 ..... 5
- お手入れ方法 ..... 5
- 故障かな?と思ったら ..... 5
- 故障のときは ..... 6
- 安全上のご注意 ..... 6
- 仕様 ..... 裏表紙
- 保証書 ..... 裏表紙

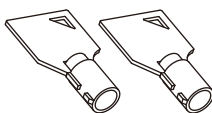
## 特長

- 庫内湿度は30～50%RHの範囲で設定可能です。
- 東洋リビングが開発した光触媒機構の高性能電子ドライユニット(日本製)の採用により、消臭・抗菌・防カビ効果で庫内をクリーンに保ちます。
- 抜群の省エネ設計で電気代は1日1円以下です。

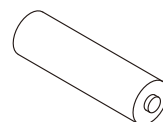
## 付属品



保証書  
(本書の裏表紙)

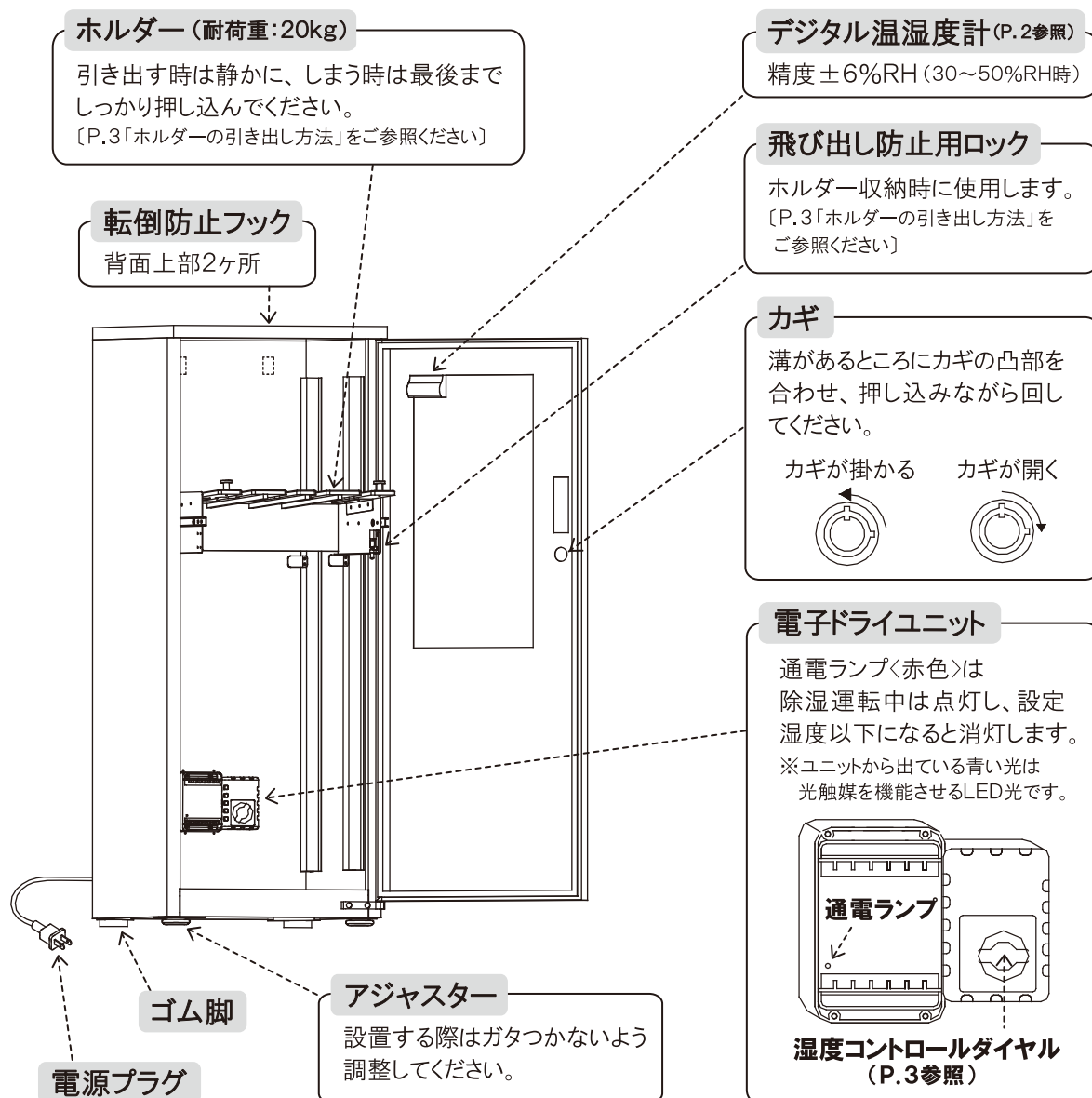


カギ × 2



デジタル温湿度計用  
単3電池(テスト用)

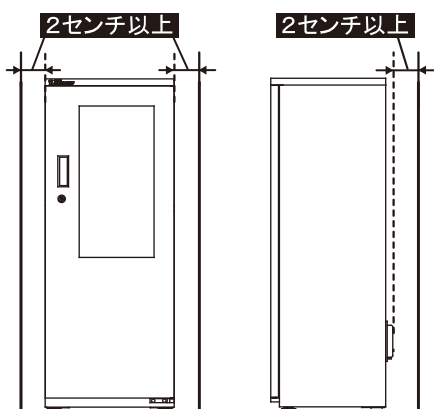
## 各部の名称



## ご使用前の準備

### 製品の設置方法

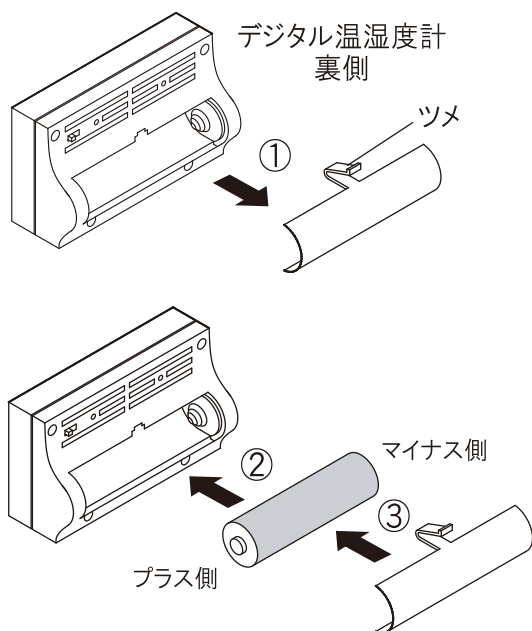
放熱を妨げないため、下図のように設置スペースを確保してください。



#### 【製品の設置に関する注意】

- ・ 水平で丈夫な面に設置してください。
- ・ 設置する際、ガタつかないようにアジャスターを回して調整してください。
- ・ キャビネットの上方は5センチ以上、左右とユニットの背面からは2センチ以上の空間を設けて設置してください。
- ・ 2台以上並べて設置する際は左右2センチ以上の間隔を確保してください。
- ・ 換気できない狭い空間には設置しないでください。
- ・ 積み重ねや、本体を倒してのご使用はおやめください。

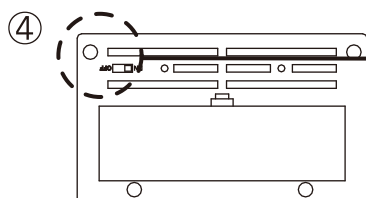
### デジタル温湿度計の表示方法



- ① デジタル温湿度計の裏側にある電池ボックスのフタ上側のツメを押し下げながら、フタを取り外します。
- ② 単3電池を電池収納部へしっかりと入れてください。電池収納部に電池の向きが描かれていますので、間違えないようご注意ください。

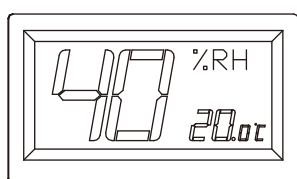
プラス側 ⊕  マイナス側 ⊖

- ③ 電池を収納した後、電池ボックスのフタを閉じます。はじめにフタの下側のツメ2箇所を入れてから、上側のツメをカチッというまで押し込みます。
- ④ スイッチをONにすると液晶部に湿度と温度が表示されます。



スイッチのつまみをONへスライドしてください。  
(出荷時はOFFになっています)

OFF  ON  
➡ スライドする



#### 【デジタル温湿度計に関する注意】

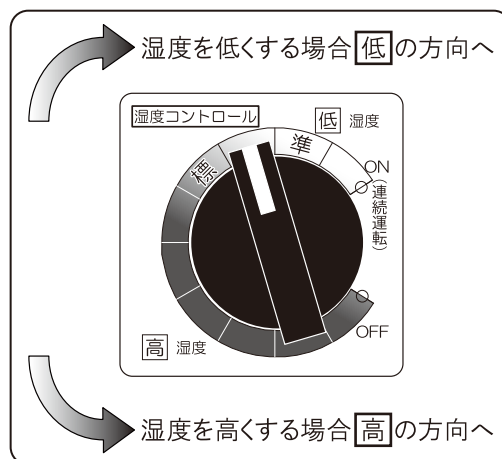
- ・ デジタル温湿度計の精度は、30～50%RHのとき±6%RHです。
- ・ 液晶表示はその特性上、数年で表示が薄れることがあります。
- ・ 付属の電池はテスト用のため消耗が早い場合がありますのでご了承ください。

## ご使用方法

1. 電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込みます。
2. 湿度コントロールダイヤル(精度  $\pm 7\%RH$ )を「標準」の位置で半日から1日ほど**空運転**してください。
3. 庫内の湿度が保管に最適な30~50%RHになりましたら保管物を入れてください。

### 【注意点】

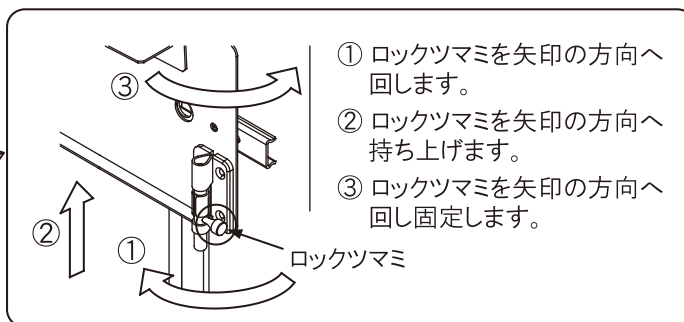
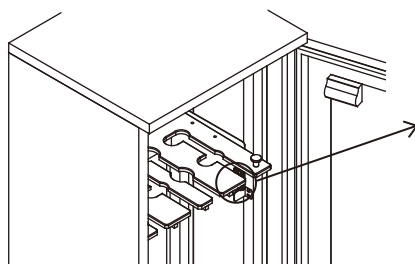
- ・ 保管物を入れると一時的に湿度が上がりますが問題ありません。
- ・ 湿度が高い時期は安定するまでに時間がかかることがあります。
- ・ 加湿機能はありませんので、湿度が低い時期は設定値より湿度が下がる場合があります。



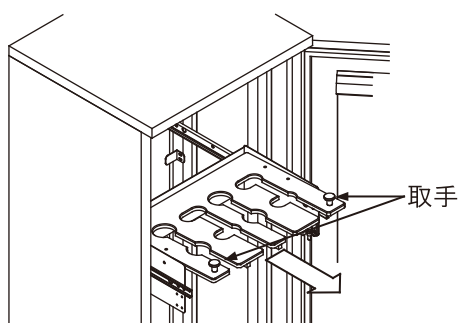
## ホルダーの取り扱いについて

### ホルダーの引き出し方法

1. 飛び出し防止用ロックを外します。

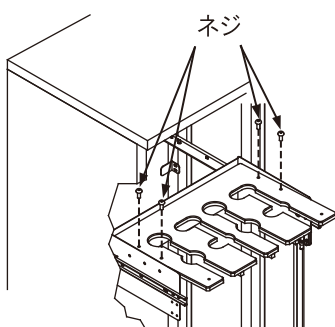


2. ホルダーを引き出します。



- ホルダーを引き出す時は、取手を持ってゆっくり引き出してください。
- ホルダーを収納する時は、飛び出し防止用ロックで固定してください。

### ホルダーの取り外し方法



- 汚れが気になる場合は、ホルダーを取り外して洗浄してください。ホルダーは、上部両端に止められているネジ(4ヶ所)を外すと取り外すことができます。水洗いを行った場合は水分を拭き取り、十分に乾かしてから取り付けてください。
- 通常のお手入れの際は、水で少し湿らせた布をご使用ください。アルコールはホルダーの劣化に繋がりますので使用しないでください(P.5の「お手入れ方法」をご参照ください)。

## 光触媒について

光触媒とは光のエネルギーによって働く触媒のことで、光触媒に光を照射したときの強力な酸化力により有機化合物を水や炭酸ガスに分解します。東洋リビングの光触媒機構は、常時可視光LEDを照射するため消臭・抗菌・防カビ作用が連続して行われ、常に庫内をクリーンに保つことができます。

### 東洋リビングの優れた光触媒機構

電子ドライユニット内に光触媒と可視光LEDを装着し、ユニット内の吸湿作用(特許)とクリーン作用を複合した画期的な機能を備えています。

これにより光触媒作用が連続して行われ、常に庫内を最高のクリーン状態に保ちます。

### 優れた光触媒機構＝クリーン機能

※光と対流がないと、庫内全体をクリーンにすることは不可能です。類似品にご注意ください。



## 除湿運転のしくみ

- 湿度コントロールダイヤルで設定した湿度より庫内の湿度が高くなると除湿運転を行います。除湿運転中は、以下の①と②の動作を6時間毎に繰り返し、通電ランプが赤く点灯します。
  - ① 電子ドライユニット内の乾燥剤を30分間加熱することで吸収した湿気を庫外に放出し乾燥能力を再生します。
  - ② 乾燥能力再生後の5時間30分で庫内の湿気を電子ドライユニット内に取り込み乾燥剤に吸着させます。
- 庫内の湿度が設定した湿度以下になると除湿運転を停止して通電ランプが消灯します。
- 再び設定湿度より高くなると通電ランプが点灯して除湿運転を再開します。
- 湿度コントロールダイヤルを「ON(連続運転)」に合わせると連続して除湿運転を行います。
- 湿度コントロールダイヤルを「OFF」に合わせると、除湿運転は行いません。

## ご使用に関する注意点

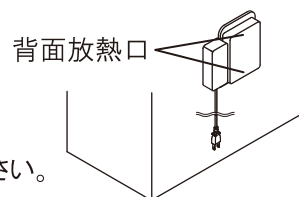
- 保管物を庫内に入れると、一時的に庫内の湿度が上がります。
- 庫内の湿度が下がって安定するまでに1～2日かかる場合があります。特に湿気を含む物を入れると、湿度が安定するまでに1週間以上かかる場合もあります。
- 電子ドライユニットの加熱再生中は熱を持つことがありますが、異常ではありません。また、電子ドライユニットの加熱再生中やその前後は、設定に対し高めの湿度を表示することがあります。
- エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所は庫内の湿度が安定しないため、設置は避けてください。
- 多量に水分を含んだ物を乾燥する能力はありません。
- 加湿機能はありませんので、外気の湿度より高い湿度にはなりません。外気の湿度が低い場合には、設定値より湿度が下がることがあります。
- 温度の調節機能はありません。
- 週に一度は庫内の湿度が安定していることを湿度計でご確認ください。

## 移動・運搬時のご注意

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内に入っている物をすべて取り出し、扉やホルダーをテープで固定してください。
- 本体を持って移動・運搬してください。

## お手入れ方法

- 柔らかい布で乾拭きしてください。特に汚れが気になる場合は、水で少し湿らせた布で汚れを軽く拭き取り、そのあと乾いた布で水気を拭き取ってください。
- (注1) 塗装面を傷めたり、傷が付く可能性がありますので、市販の洗浄剤やOAクリーナー・ベンジン・シンナー・アルコール・コンパウンド・ウエットティッシュなどは使用しないでください。
- (注2) 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。また、その注意書きに従ってください。
- 月に一度は電子ドライユニット本体に変色がないこと、背面の放熱口にホコリが溜まっていないことを確認してください。
- 電源コードに亀裂や擦り傷がないこと、コンセントにホコリが溜まっていないことを確認してください。
- 10年を超えてご使用いただく場合は、安全のため確認頻度を増やしてください。



## 故障かな？と思ったら

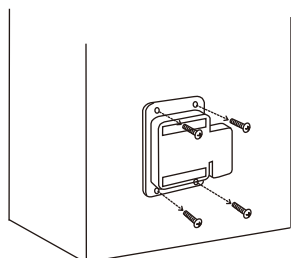
◆◆ まず、電源プラグが正しくコンセントに差し込まれていることをご確認ください ◆◆

通電ランプ(赤)が点灯しない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	湿度コントロールダイヤルはこの位置に合わせていますか？	「標準」・「低湿度」・「高湿度」の位置で庫内湿度が設定湿度以下の時は点灯しません。また、「OFF」の位置では除湿運転を行わないため点灯しません。
	ブレーカーが落ちていませんか？	ブレーカーをオンにしてください。
臭いがする	使い始めたばかりですか？	乾燥剤が様々な臭いの成分を吸い込み、乾燥剤を加熱した際に臭いがする場合がありますが、しばらくするとなくなります。
湿度が上下して安定しない	温度変化の激しい場所に設置していませんか？	湿度は周囲環境が大きく影響しますので、温度変化の激しい場所には設置しないでください。
湿度が下がらない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	保管物を入れたばかりですか？	P.3の「ご使用方法」とP.4の「ご使用に関する注意点」をご参照ください。
	設置場所に問題はありませんか？	
	湿度設定が高めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「低湿度」の方向に回して調節してください。
湿度が下がり過ぎる	外気の湿度が低い環境ではありませんか？	加湿機能はありませんので、外気の湿度が低い場合には庫内の湿度が設定湿度より下がる場合があります。
	湿度設定が低めではないですか？	湿度コントロールダイヤルの位置を「高湿度」の方向に回して調節してください。
デジタル温湿度計の電源が入らない 湿度表示部が薄い	電池の寿命が近くありませんか？	新しい電池に交換してください。
	電池は正しく入っていますか？	電池を正しい向きに入れ直してください。
	スイッチはONになっていますか？	スイッチをONにしてください。

※ 以上の項目を確認しても症状が改善されない場合は本社サービス部(TEL:045-841-5511)にご相談ください。

## 故障のときはサービス部にお電話ください

P.5「故障かな?と思ったら」をご確認いただき故障と思われる場合は本社サービス部までご連絡ください (TEL:045-841-5511)。故障の場合、ほとんどが電子ドライユニットの修理や湿度計の交換で済みますので、お手数ですが、電子ドライユニットと湿度計のみを弊社 那須工場にお送りください。



電子ドライユニットB型

**電子ドライユニット交換方法** ※ 修理完了後、取り付けの際は下記の逆の手順で行ってください。

1. 電源プラグを抜いてください。
2. キャビネット裏側から、ユニット外周のネジ4本を外し、ユニットを取り外してください。

**東洋リビング(株) 那須工場** TEL: 0287-72-5577  
〒329-3212 栃木県那須郡那須町富岡1230-107

異常が発生した時はすぐに電源プラグをコンセントから抜いて、本社サービス部にご相談ください。

## 安全上のご注意 ※図記号の意味は、下記の通りです。

 絶対に行わないでください。	 絶対に濡れた手で触れないでください。	 必ず指示に従い、行ってください。	
 絶対に分解・修理・改造はしないでください。	 必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。		
<b>⚠ 警告 (死亡や重傷などに結びつく可能性のあるもの)</b>			
水のかかるところや、湿気・ホコリの多い場所に置かない。	電源コードを束ねたまま使用したり、タコ足配線しない。	吸気口・排気口に異物を入れたりふさいだりしない。	電源コードを引っ張ったり、傷つけたり物を載せたり、高温部に近づけない。
  禁止	  禁止	  禁止	  禁止
火災・感電の原因	火災・発熱の原因	感電・けがの原因	発火・感電の原因
上に乗ったり、重い物を載せない。	水の入った容器を置かない。	爆発物、可燃性物質、揮発性の引火し易いものは入れない。	濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
  禁止	  禁止	  禁止	  濡れ手禁止
けが・変形の原因	火災・感電の原因	爆発・火災・発火の原因	感電の原因
交流100Vで15A以上のコンセントを単独で使用する。奥まで挿入する。	高所に置く時は壁や柱・床などに固定する。(市販の固定具をご使用ください)	修理や分解・改造をしない。	異常時(こげ臭いなど)には電源プラグを抜く。
  指示に従う	  指示に従う	  分解禁止	  プラグを抜く
火災・発熱の原因	けがの原因	火災・感電・けがの原因	火災・感電の原因
<b>⚠ 注意 (傷害又は家屋・家財などの損害に結びつくもの)</b>			
不安定な場所に置かない。(ガタつくときはアジャスターで調整してください)	エアコンなどの風が直接当たる場所、温度変化の激しい場所、直射日光の当たる場所への設置は避ける。	長期間使用しないときは電源プラグを抜く。	
  禁止	  指示に従う	  プラグを抜く	
けがの原因	庫内湿度が安定しない原因	火災・発火の原因	

## 仕様

型名	ED-145CDL(W)ES
湿度コントロール	ダイヤル設定自動調整式
外寸	W419×H1079×D399 mm
内容量	147 ℓ
重量	26kg
キャビネット材質	スチール
扉材質	スチール・強化ガラス、マグネット式
ホルダー材質	アクリル
定格消費電力	15 W ※ 加熱再生中の消費電力を表します
平均消費電力	0.9W ※ 25°C・60%RHの環境条件で、30%RH運転した時の値です